

墓地に関する市民アンケート調査の実施について

家族観の変化やライフスタイルの多様化に伴い、葬送の考え方や墓地の形態も多様化してきていることから、本市では、社会情勢等の変化も見ながら、市民の考え方やニーズを定期的に把握し、墓地整備等へ反映していくことが必要と考えています。

そこで、本市では、過去2回（平成14年度、平成19年度）市民アンケート調査を行っており、前回調査から5年を経過することから、今年度、改めて市民の皆さまから広く墓地に関するお考えやご要望をお聴きし、将来の墓地需要数や供給方策の検討などに活用することを目的として、墓地に関するアンケート調査を実施します。

1 調査方法

住民基本台帳リストから無作為抽出した本市在住、20歳以上の個人5,000名に対し、調査票を郵送し、記入していただいた調査票を郵便で送り返してもらう郵送調査法により行います。

2 実施期間

平成24年9月下旬～10月上旬（約2週間）

3 調査内容

別添資料（調査票A4版 4ページ、イラストA4版 2ページ）

自由意見記載欄を含めて総調査数は37問。

<基本調査項目>性別、年代、市内定住意向等7問（調査票問1）

<墓地需要予測調査項目>墓地の取得希望の有無等17問（調査票問2～問4）

<今後の墓地（市営墓地を含む）のあり方調査項目>市営墓地の開発すべき形態、近隣で墓地開発されるとした場合の墓地の形態等12問（調査票問5～問8）

4 今後のスケジュール

集 計 ・ 分 析 : 12月下旬まで

報 告 書 作 成 : 1月下旬まで

市会常任委員会報告 : 第1回定例会（2月上旬）

公表（ホームページ掲載） : 平成25年2月

墓地に関するアンケート ご協力をお願い

〇〇の候 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日ごろから、横浜市政にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、家族観の変化やライフスタイルの多様化などが進む中で、葬送の考え方や墓地の形態も多様化してきています。このことから、横浜市では、社会情勢等の変化も見ながら、市民の皆さまの墓地に対する考え方やニーズを定期的に把握し、墓地整備へ反映していく必要があると考えております。

つきましては、大変お手数をおかけいたしますが、同封のアンケート調査の趣旨をご理解いただき、皆さまお一人お一人の率直なお考え、ご意見を賜りたく、ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、今回の調査票は、住民基本台帳リストを基に本市在住、20歳以上の個人5,000人を無作為に抽出して送付させていただきました。

アンケート結果は、「こういった考えは何%」というように統計的処理のみに利用いたします。皆さまの個人情報外部に漏れる心配は一切ございませんので、重ねてご協力をよろしくお願いいたします。

平成 年 月
横浜市健康福祉局

ご記入にあたって

◇個人を対象としていますので、あて名の方ご自身がお答えください。

◇各質問の説明文にしたがって、あてはまる番号に○印をつけてください。

◇質問によっては、該当する選択肢がない場合がございます。その場合は、「その他」の番号を○で囲み（ ）内にできるだけ具体的にご記入をお願いいたします。

アンケート調査票の返送について

◇アンケート調査票のご記入が終わりましたら、お手数ですが同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れて 月 日（ ）までにご投函ください。

お問い合わせ先

◇この調査に関してご不明の点がございましたら、次へお問い合わせください。

【お問い合わせ】

横浜市健康福祉局相談調整課墓地調整担当

平日 8:45 ~ 17:15(12:00~13:00を除く)

電話:045-671-4211 ファクス:045-681-5457

墓地に関する市民アンケート調査

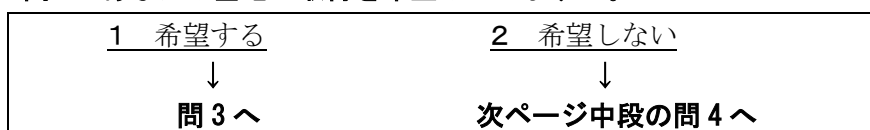
- 次の設問に対して、当てはまる番号を1つだけ○印で囲んでください（問5から問8の一部と末尾の自由意見欄を除く。）。
- アンケートへの回答がお済になりましたら同封の返信用封筒に入れて 月 日（ ）までに投函してください。送料はかかりません。

問1. あなたご自身のことについておたずねします。

性別	年齢	世帯主との続柄	世帯構成	現在お住まいの住所は
1 男性	1 20歳代	1 本人	1 単身	1 鶴見区 7 保土ヶ谷区 13 青葉区
2 女性	2 30歳代	2 配偶者	2 夫婦	2 神奈川区 8 旭区 14 都筑区
	3 40歳代	3 長男	3 夫婦と子供	3 西区 9 磯子区 15 戸塚区
	4 50歳代	4 長女	4 親と夫婦と子供	4 中区 10 金沢区 16 栄区
	5 60歳代	5 上記以外	5 その他	5 南区 11 港北区 17 泉区
	6 70歳以上			6 港南区 12 緑区 18 瀬谷区

先祖のお墓を守る立場に	今後の市内居住について
1 あると思う	1 住み続けたい
2 ないと思う	2 市外へ転出する予定がある
3 わからない	3 将来的には市外に移りたい
	4 特に考えたことはない

問2. あなたは墓地の取得を希望していますか。



問3. 問2で墓地の取得を「希望する」とお答えの方におたずねします。

- | | |
|--|---|
| <p>(1) 墓地の取得を希望している理由は次のどれですか。（主な理由を1つ）</p> <p>1 遺骨があるので墓地がほしい
 2 遺骨はないが、将来のために取得したい
 3 他都市にある墓を横浜市に移したい
 4 その他（ ）</p> | <p>(3) あなたは墓地をどの地域に取得したいとお考えですか。</p> <p>1 徒歩圏内の近隣がよい
 2 横浜市内がよい
 3 横浜市外の神奈川県内がよい
 4 神奈川県外がよい
 5 わからない、または考えていない</p> |
| <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>(1)で遺骨があるとお答えの方におたずねします。
 現在、お持ちの遺骨をどうしていますか。</p> <p>1 自宅に保管している
 2 寺院等に預けている
 3 納骨堂に預けている
 4 その他（ ）</p> </div> | <p>(4) あなたが取得したい墓地は次のどれですか。（主なものを1つ）</p> <p>1 横浜市営墓地（横浜市が設置した墓地）
 2 公益法人墓地（財団法人が設置した墓地）
 3 宗教法人墓地（寺院、教会等が設置した墓地）
 4 こだわらない
 5 その他（ ）
 6 わからない、または考えていない</p> |
| <p>(2) あなたは墓地をいつごろ取得するお考えですか。</p> <p>1 2年以内を取得したい
 2 5年以内を取得したい
 3 10年以内を取得したい
 4 10年以上先でもよい
 5 わからない、または考えていない</p> | |

1次ページ(5)へお進みください。

(5) 取得するときに最も重視する事項はどれですか。(主なものを1つ) (6) あなたは今後墓地を取得するとしたらどのような墓地を求められますか。

- 1 お墓の価格、維持管理費
- 2 墓地の設置者に対する信頼や安心感
- 3 自宅からの距離
- 4 交通の便
- 5 宗教的理由(宗旨宗派)
- 6 墓地の雰囲気や周辺環境
- 7 こだわらない
- 8 その他()

- 1 個々に区画されたお墓
- 2 納骨堂(遺骨を屋内の納骨壇に安置する施設)
- 3 合葬型のお墓(多数の方が共同で祀られるお墓)
- 4 こだわらない
- 5 その他()

(6)で「個々に区画されたお墓」とお答えの方におたずねします。墓標はどのようなものがよいとお考えですか。別紙「墓標のいろいろ」のイラストをご覧になりお答えください。

- 1 伝統的な縦長の和型墓石 [イラストA]
- 2 横長の洋型の墓石 [イラストB]
- 3 プレート型の墓石 [イラストC]
- 4 デザインを凝らした墓石 [イラストD]
- 5 草木、樹木や花
- 6 何もいらない

→問5へお進みください。

問4. 問2で「希望しない」とお答えの方におたずねします。

(1) 希望しない理由をお聞かせください。(主な理由を1つ)

- 1 自分が取得した墓地があるため
- 2 自分の代以前から墓地があるため
- 3 その他()

→問5へお進みください。

墓地をお持ちの方及び利用できる墓地のある方におたずねします。

(i) あなたの墓地は、次のどれですか。

- 1 市営等の公営墓地
- 2 公益法人墓地(財団法人が設置した墓地)
- 3 宗教法人墓地(寺院、教会等が設置した墓地)
- 4 共同墓地(昔から地域にある共同の墓地)
- 5 個人墓地(昔から個人所有地にある墓地)
- 6 わからない

(v) 年間の管理費(清掃料など維持にかかる費用)

- 1 無料
- 2 5千円未満
- 3 5千円～1万円未満
- 4 1万円～2万円未満
- 5 2万円以上
- 6 わからない

(ii) あなたの墓地は、どの地域にありますか。

- 1 横浜市内
- 2 神奈川県内(横浜市内を除く)
- 3 その他の都道府県()

(vi) 将来も含め墓地の心配事は何ですか。

- 1 管理費が高い
- 2 承継者がいない
- 3 お墓の手入れが行き届かない
- 4 寺院、教会等の今後
- 5 心配事はない
- 6 その他()

(iii) いつごろ購入しましたか。

- 1 5年以内
- 2 6～10年くらい前
- 3 11年～20年くらい前
- 4 21年以上前
- 5 わからない

(vii) あなたは普段どの程度お墓参りをしますか。

- 1 年5回以上
- 2 年3～4回
- 3 年1～2回
- 4 数年に1回
- 5 お墓参りはしない

(iv) 墓地の総取得費※はいくらでしたか。

- 1 50万円未満
- 2 50～100万円未満
- 3 100～300万円未満
- 4 300万円以上
- 5 わからない

※総取得費とは、永代使用料、墓石代、工事代等取得時にかかる総額

→問5へお進みください。

問 5 から問 8 は、全員の方におたずねします。

問 5. あなたが墓地を購入すると想定してお答えください。

(1) 墓地の総取得費※はどのくらいが適当とお考えですか。

(※総取得費とは、永代使用料、墓石代、工事代等取得時にかかる総額)

- 1 50 万円未満
- 2 50～100 万円未満
- 3 100～300 万円未満
- 4 300 万円以上
- 5 考えていない

(2) 墓地の広さは、どのくらいが適当とお考えですか。

- 1 1 m² (1m×1m) ぐらい
- 2 2 m² (1.4m×1.4m) ぐらい
- 3 3 m² (1.7m×1.7m) 以上
- 4 お骨が納まる広さがあればよい
- 5 考えていない

(3) 墓地はどのような範囲で使用すればよいとお考えですか。

- 1 自分一人でよい
- 2 夫婦でよい
- 3 親子二代でよい
- 4 親子三代でよい
- 5 先祖代々がよい
- 6 気のあった友人等でよい

(4) 墓地を有効に利用するため墓地の使用について更新できることを条件に、10 年から 30 年程度の使用期限を定める制度があります。(承継者がいない墓地は、墓園内の無縁合葬墓へ改葬されることが前提となっています。) あなたはこのことについて、どのようにお考えですか。

- 1 墓地は永代に残すべきと考えるので、この制度には賛成できない
- 2 承継者がいなくなると無縁墓地となるため、この制度もやむを得ない
- 3 他の人の再使用が可能となるため、積極的にこの制度を取り入れたほうがよい
- 4 わからない
- 5 その他 ()

この制度を「やむを得ない」、「取り入れたほうがよい」とお答えの方におたずねします。

使用期限はどの程度が望ましいとお考えですか。

- 1 10 年以下
- 2 20 年
- 3 30 年
- 4 31 年以上
- 5 その他 ()

問 6. 現在、横浜市内には、メモリアルグリーンや日野公園墓地などの市営墓地がありますが、今後さらに、横浜市が市営墓地を計画するとしたら、あなたはどのような墓地にすべきとお考えですか。(複数回答可)

- 1 日本の伝統的な和型墓石を中心とした墓地
- 2 豊かな緑に囲まれ散策や憩いの場として利用できる公園の機能を持った墓地
- 3 幅広い市民の方が利用できるスポーツや文化施設等を併設した墓地
- 4 個々に区画されたお墓、納骨堂、合葬型のお墓など様々な形態を提供できる墓地
- 5 その他 ()

問7. あなたのお住まいの近隣に墓地造成が可能な土地があると仮定してお答えください。

(1) そこで墓地の造成が計画されたらどう思いますか。

- 1 反対である
- 2 計画の内容によっては反対しない
- 3 できてもよい
- 4 わからない

「反対である」、または「計画の内容によっては反対しない」とお答えの方におたずねします。

反対する理由は何ですか。(複数回答可)

- 1 管理が悪いとハエや蚊が発生し不衛生だから
- 2 墓参が集中する時期に、周辺の交通渋滞や迷惑駐車等が発生する恐れがあるから
- 3 心理的に受け入れられないから
- 4 周辺環境になじまないから
- 5 所有する土地の価値が下がる恐れがあるから
- 6 その他 ()

「心理的に受け入れられない」とお答えの方におたずねします。

その要因となる墓地のイメージをお聞かせください。(複数回答可)

- 1 暗い
- 2 怖い
- 3 不快
- 4 墓石だらけで荒涼としている
- 5 その他
- ()

(2) 墓地設置者がとるべき措置は何だと思えますか。特に必要だと思う措置をお選びください。(3つまで)

- 1 周囲から墓石を見えないようにする
- 2 緑地を保全する
- 3 自然との調和や周辺環境に配慮した外観にする
- 4 夜間等の防犯対策をとる
- 5 交通安全、渋滞対策をとる
- 6 建設工事による影響(防塵、防音、振動、工事車両関係等)対策をとる
- 7 開園後の運営(供物等の衛生対策、線香の煙等)について配慮する
- 8 特に必要だと思う措置はない
- 9 その他 ()

(3) そこで墓地が開発されるとしたら、どのような墓地の形態を望みますか。別紙「お墓の形式のいろいろ」のイラストと説明をご覧になりお答えください。(複数回答可)

- 1 日本の伝統的なお墓(縦長の和型墓石が中心で、一般的に形、色に制限がない) [イラスト①]
- 2 芝生型のお墓(墓碑の形や大きさが決められたお墓で芝生上に統一された墓石が並ぶ) [イラスト②]
- 3 納骨堂(建物の屋内に設けられた、ロッカー式等の納骨壇に遺骨を収蔵する施設) [イラスト③]
- 4 合葬型のお墓(個人や家族のお墓ではなく多数の方が共同で祀られるお墓) [イラスト④]
- 5 こだわらない

問8. 最近、海や山への散骨が話題となっています。あなたは散骨することについてどうお考えですか。

- 1 自分はしたい(されたい)
- 2 理解はできるが自分はしたくない(されたくない)
- 3 理解できない
- 4 わからない
- 5 その他 ()

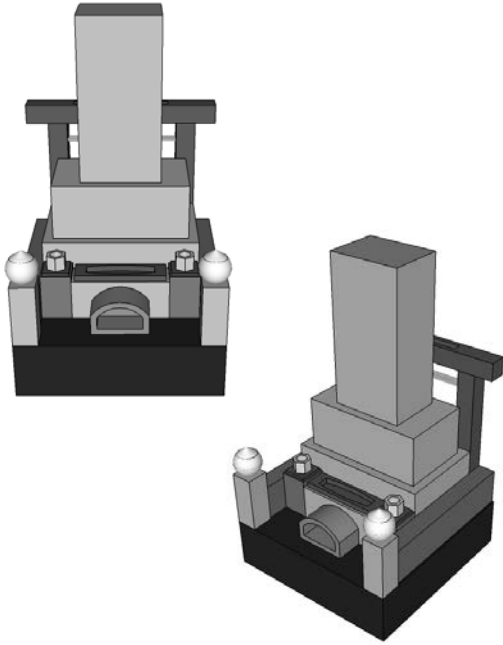
墓地等に関して、ご意見、ご要望などがございましたら、ご自由にご記入ください。

アンケート調査へのご協力ありがとうございました。

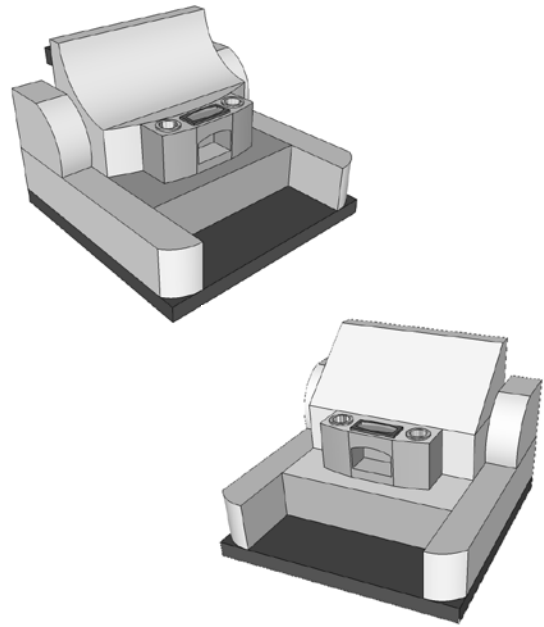
お問合せ先: 横浜市健康福祉局相談調整課墓地調整担当 電話 671-4211

墓標のいろいろ

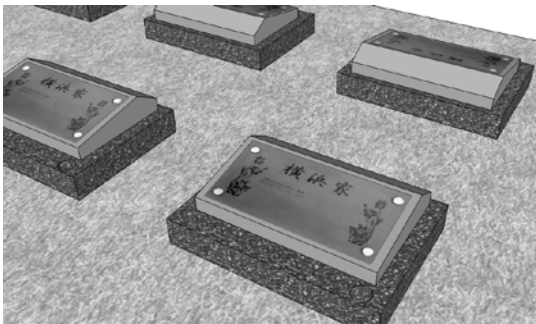
① 伝統的な縦長の和型墓石



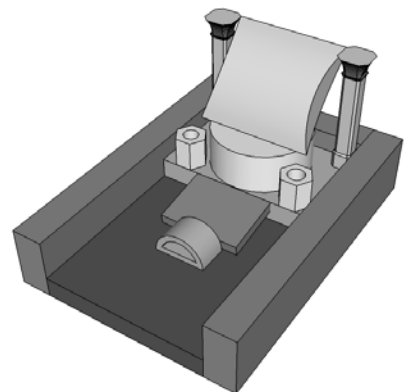
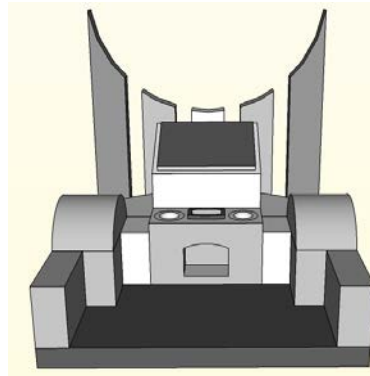
② 横長の洋型の墓石



③ プレート型の墓石



④ デザインを凝らした墓石



裏面「お墓の形式のいろいろ」あり

お墓の形式のいろいろ

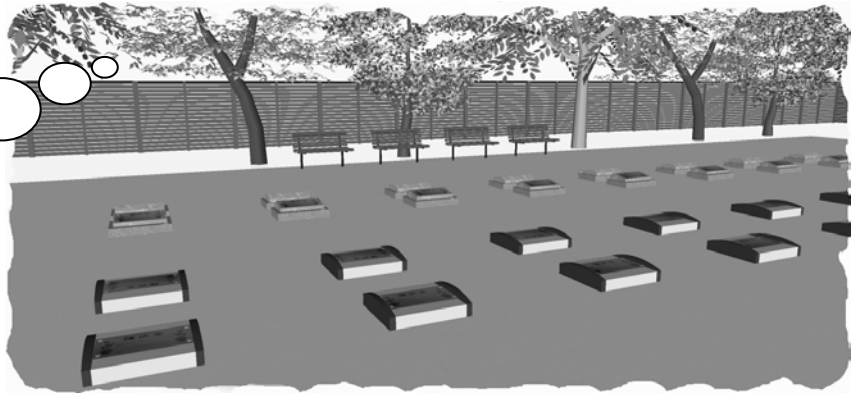


①日本の伝統的なお墓

寺院等で見られる日本古来からのお墓で、各墓所ごとに仕切られ、石碑を建てて墓とするもの。

②芝生型のお墓

一面に敷きつめられた芝生地に、平面型のプレートまたは横型の墓石を据えたお墓で、各墓所ごとの仕切り及び小通路は設けない。



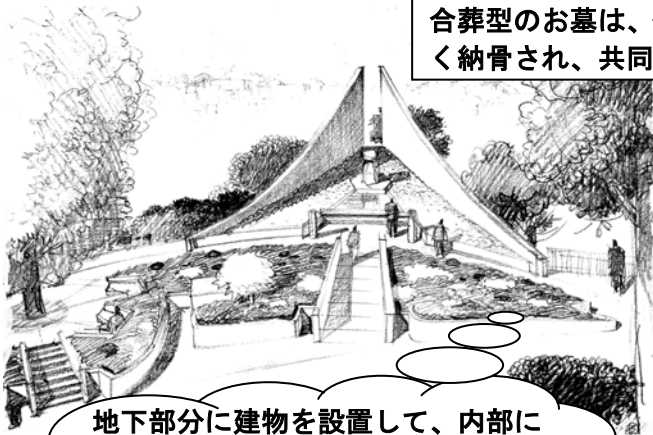
③納骨堂

遺骨を安置しておく屋内施設。骨壺を収める納骨壇には様々な形のものがあり、ロッカー式、仏壇式、機械式等がある。



④合葬型のお墓

合葬型のお墓は、個人や家族のお墓ではなく、多数の方が隔てなく納骨され、共同で祀られるお墓。



地下部分に建物を設置して、内部に納骨棚を設けて個別に遺骨を安置する。墓参は地上に設置されたモニュメントに向かって合同で行う。



墓石の代わりに1本の樹木を墓標として、大木の周囲に多数の焼骨を埋蔵する。

裏面「墓標のいろいろ」あり